



令和6年9月30日発行  
足立区立足立小学校  
校長 加藤 憲司



学校だより

あだち

令和6年度  
第6号

10月

〒120-0015 足立区足立3-11-5  
Tel 03-3887-8891

HPアドレス <http://www.schoolweb.ne.jp/adachi/adachi-e/>

## 「〇〇の秋」

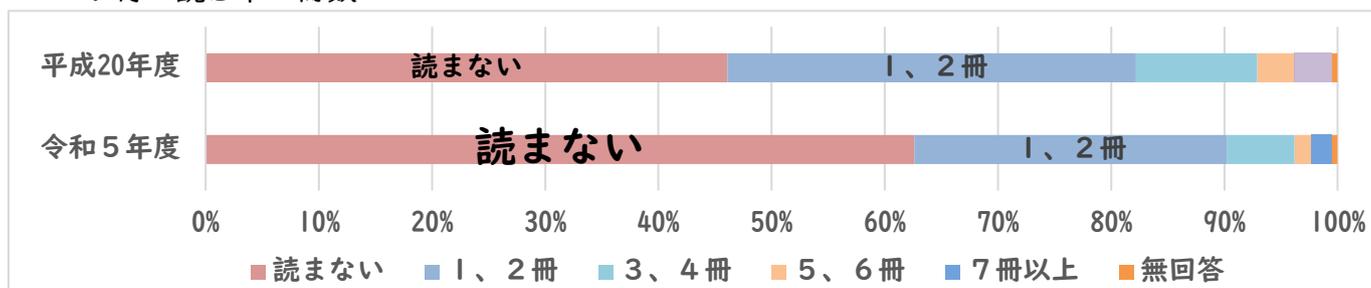
校長 かとう けんじ  
加藤 憲司

厳しい暑さも和らぎ、少しずつ秋らしい爽やかな風が吹くようになってきました。秋といえば、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋など、「〇〇の秋」とつく言葉が多くあります。秋は、気候や気温がちょうどよく、運動するにも読書するにも適していますが、調べてみると20℃～25℃くらいの気温の秋は「集中力」や「生産性」が上がる季節だからだそうです。さて、「スポーツの秋」の由来は、1964年に開催された東京オリンピックだと言われています。開催式は10月10日に行われ、オリンピック後に「体育の日（現スポーツの日）」として制定されました。このことから「秋はスポーツ」というイメージが定着したそうです。足立小学校の「スポーツの秋」といえば、運動会（10月19日土曜日）です。練習も始まります。子供たちへの応援や励ましをお願いします。

### 「読書の秋」、読書を楽しみましょう

次に、「読書の秋」についてです。先日、文化庁が令和5年度「国語に関する世論調査」の結果を公表しました。その調査の中で「あなたは現在、1か月に大体何冊くらい本を読んでいますか。電子書籍を含みますが、雑誌や漫画は除きます。」という質問があり、「読まない」が62.6%と15年前に比べて増加しているという結果でした。年代や地域によらず本を読まない人は増加しているとのこと。国内の書店の数も、過去20年間で半分にまで減少し、新聞の発行部数も年々減少しており、紙媒体に触れる機会も失われています。

<1か月に読む本の冊数>



その背景には、インターネットやスマートフォンなどの普及があることは間違いないと思われます。例えば、私もネットでニュース記事を読むこともありますが、ウェブの閲覧履歴から興味のあるスポーツなどのニュースを紹介してくれます。これはとても便利な機能なのですが、興味のない分野のニュースは、インターネット上にあっても、私からは「見えなく」なってしまいます。また、若い世代には、映像コンテンツを「倍速」や「まとめサイト」を見るタイパ（タイムパフォーマンス）を重視している風潮も広がっています。1冊の本や興味がないニュースも掲載されている新聞をじっくりと読むことが難しくなっている時代であると感じます。

先月、本校の児童が「1か月に本を2冊以上読む」児童の割合は54.7%であることをお伝えしましたが、1冊の本をしっかりと読むことができることは、語彙力や言語能力が身に付くことや、想像力が育まれ感受性が豊かになることに加え、長い文章を読み切る「体力」を身に付けることにつながっていくと考えています。

ぜひ、「読書の秋」、子供と一緒に大人も読書を楽しんでみてはどうでしょうか。

学校では、9月から子供たちの学校図書館の活用を促すため、PC ルームの一部を「まなべる一む」として活用を始めています。ぜひ、10月7日～11日の学校公開の時にご覧ください。